

英国政府、Brexit問題に関する白書を公表

2018年7月13日

JETRO デュッセルドルフ事務所

英国政府は、7月12日、英国による欧州連合（EU）離脱問題（「Brexit 問題」）に関する白書を公表した。

英国政府が公表したこの白書は、Brexit 問題に関する英国政府の考え方が示されているところ、知的財産についても言及されている（例えば、第46頁：「1.7.8 Intellectual Property」を参照）。この記載によれば、英国政府が批准した欧州統一特許裁判所（UPC : Unified Patent Court）協定については、英国はEUを離脱した後であっても欧州単一特許制度及び統一特許裁判所（UPC）制度に留まることを模索する意思があるとし、英国は、このUPC協定が確固たる法的根拠に基づいて継続可能となることを確保するべく、他のUPC協定加盟国と連携していくとしている。また、（意匠や商標について個別の言及はないものの）知的財産に関する将来的な協力に係る取決めを通じて、英国及びEUにおいてビジネスを行う上で確実かつ安全な環境を提供し、権利者にとって重要な保護を提供していくとしている。

－ 英国政府が公表した Brexit に関する白書は、以下参照 －

[The future relationship between the United Kingdom and the European Union](#)

－ Brexit 問題に関する欧州知的財産ニュースは、以下参照 －

[英国、欧州統一特許裁判所（UPC）協定を批准（2018年4月30日）（PDF）](#)

[欧州連合知的財産庁、英国によるEU離脱問題（Brexit）のEU商標及び共同体意匠への影響に関するQ&Aを公表（2018年1月31日）（PDF）](#)

[英国上院（貴族院）、統一特許裁判所協定関連法案を採択（2017年12月15日）（PDF）](#)

[英国下院（庶民院）、統一特許裁判所協定関連法案を採択、上院（貴族院）審議へ（2017年12月11日）（PDF）](#)

[欧州委員会、英国EU離脱交渉に係るポジションペーパーを公表（2017年9月12日）（PDF）](#)

[英国商工会議所及び欧州商工会議所、英国政府に対して統一特許裁判所協定批准を求める共同文書を提出（2017年5月30日）（PDF）](#)

[英国知的財産庁、欧州統一特許裁判所協定批准に向けた準備を継続する旨公表（2016年11月28日）（PDF）](#)

[英国知的財産庁、国民投票の結果を受けて知財法制に関する見解を公表（2016年8月4日）（PDF）](#)

[欧州特許庁、英国におけるEU離脱の是非を問う国民投票結果について声明を公表（2016年6月27日）（PDF）](#)

（以上）